

学校栄養職員2～5年目研修 【2年目に該当する学校栄養職員対象】

- 1 目的 学校栄養職員5年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付けるために、2年目より計画的かつ主体的に学校栄養職員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(Tel 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 2年目に該当する学校栄養職員
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

※とちぎ教育振興ビジョン(三期計画)を持参してください。

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	9/9 (月)	講話 「2～5年目研修に当たって」 講話・研究協議 「学校給食の栄養管理・衛生管理について」 研究協議 「自主研修計画の発表」	健康福利課職員 会場：総合教育センター
第2日 年 目	2 / / 4	選択研修 最終ページを必ずお読みください	各研修担当者 会場：各研修担当者

- 付記
- ・センター等が行う研修のほかに自主研修を実施するものとします。自主研修の実施に当たっては、「学校栄養職員2～5年目研修の手引」を参照してください。
 - ・第3日、第4日は、5年目に、次の内容の研修を実施します。
 - 第3日 講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」
講話・協議 「5年目学校栄養職員に求められるもの」
講話・演習・協議 「食に関する指導について」
 - 第4日 講話・演習・協議 「学校給食の管理について」
研究協議 「自主研修の成果発表」
講話 「10年目に向けて」

選択研修について（高等学校、特別支援学校）

初任者研修、教職2～5年目研修、養護教諭2～5年目研修、学校栄養職員2～5年目研修、教職10年目研修及び教職20年目研修においては、それぞれの研修の1日を、受講者が自主的・主体的に選ぶ選択研修としています。これは、受講者が自らの能力、適性等に応じて、主体的に各種研修や研究大会等に参加することにより、教職員としての資質や専門性の向上を図ることを目的としています。

1 研修期日

- 初任者研修、教職10年目研修及び教職20年目研修
6月から12月までの期間に1日実施する。
- 教職2～5年目研修、養護教諭2～5年目研修、学校栄養職員2～5年目研修
2年目4月から4年目3月までの期間に1日実施する。

2 選定要件

- (1) 自主的・主体的に選んで参加するもので、次の機関または団体等が主催する研修及び研究大会等。
 - ア) 栃木県総合教育センター
 - ・開催要項に示されている研修のうち、専門研修2、専門研修3、生涯学習研修より選択する。
 - イ) 栃木県教育委員会
 - ウ) 宇都宮大学及び宇都宮大学教育学部附属幼稚園・小学校・中学校
 - エ) 栃木県高等学校教育研究会
 - オ) 栃木県連合教育会
- (2) 受講者の能力、適性等の向上に役立つと校長が判断した場合、(1)の機関または団体等以外が主催する研修も認める。ただし、原則として県内のものとする。
- (3) 選択する研修は、半日以上のものとする。研修及び研究大会等が2日以上開催される場合、全日程に参加することが条件である。

◎ 留意点

- (1) 受講者は、校長と協議の上、選定してください。
- (2) 総合教育センターにおける研修の期日との重複を避けてください。
- (3) 教職2～5年目研修、養護教諭2～5年目研修、学校栄養職員2～5年目研修においては、各自が設定した「自主研修の目標」との関連に留意してください。
- (4) 詳細については、それぞれの研修で説明いたします。なお、総合教育センター主催の専門研修2については、受講管理の都合により、それぞれの研修の第1日より受講申込みの締切りが早く設定されておりますので、専門研修2を選択する場合は、申込み期限に注意してください。
- (5) 各研修の提出書類の様式は、総合教育センターホームページのそれぞれの研修のページにある「提出書類様式等ダウンロード」からダウンロードできます。

